

Historical Viewer 変更履歴確認ソフトウェア

取扱説明書

〈Historical Viewer-TS-001〉

【目次】

1. 概要	3
2. インストール	3
3. SNDEP-CM でのログファイルの書き出し	6
4. 新規プロジェクトファイルの作成	6
5. 既存プロジェクトファイルを開く	9
6. ログの追加	9
7. Microsoft® Excel ファイルへの書き出し	10
8. 印刷	11

1. 概要

本ソフトウェアは、SNDEP-CM から USB メモリに書き出された操作履歴の内容をコンピュータ上で確認するためのものです。ソフトウェアは、下記 URL よりダウンロードしてください。

http://www.siko-global.com/adbimage/27711/asset_original/software-historical-viewer-etc5000.zip
(ファイルは ZIP 形式で圧縮されています。解凍してからインストールを行ってください。)

本ソフトウェアの動作環境は以下の通りです。

OS : Microsoft® Windows 2000、XP、Vista、7、2003 Server

CPU : 1GHz 以上

RAM : 最小 1GB、推奨 2GB

HDD : 空き容量 500MB 以上 (最低 20%の空きが必要)

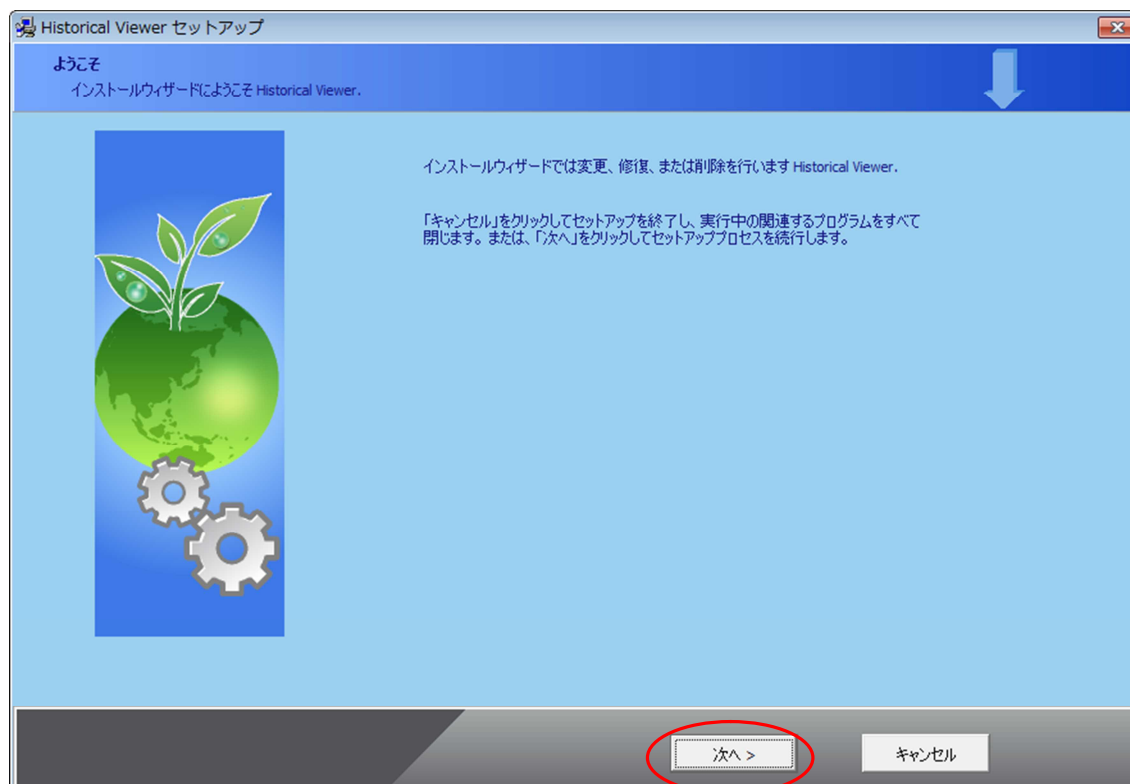
その他 : 1,024×768 以上の画面解像度、書き出されたデータを読み込むための USB ポート

2. インストール

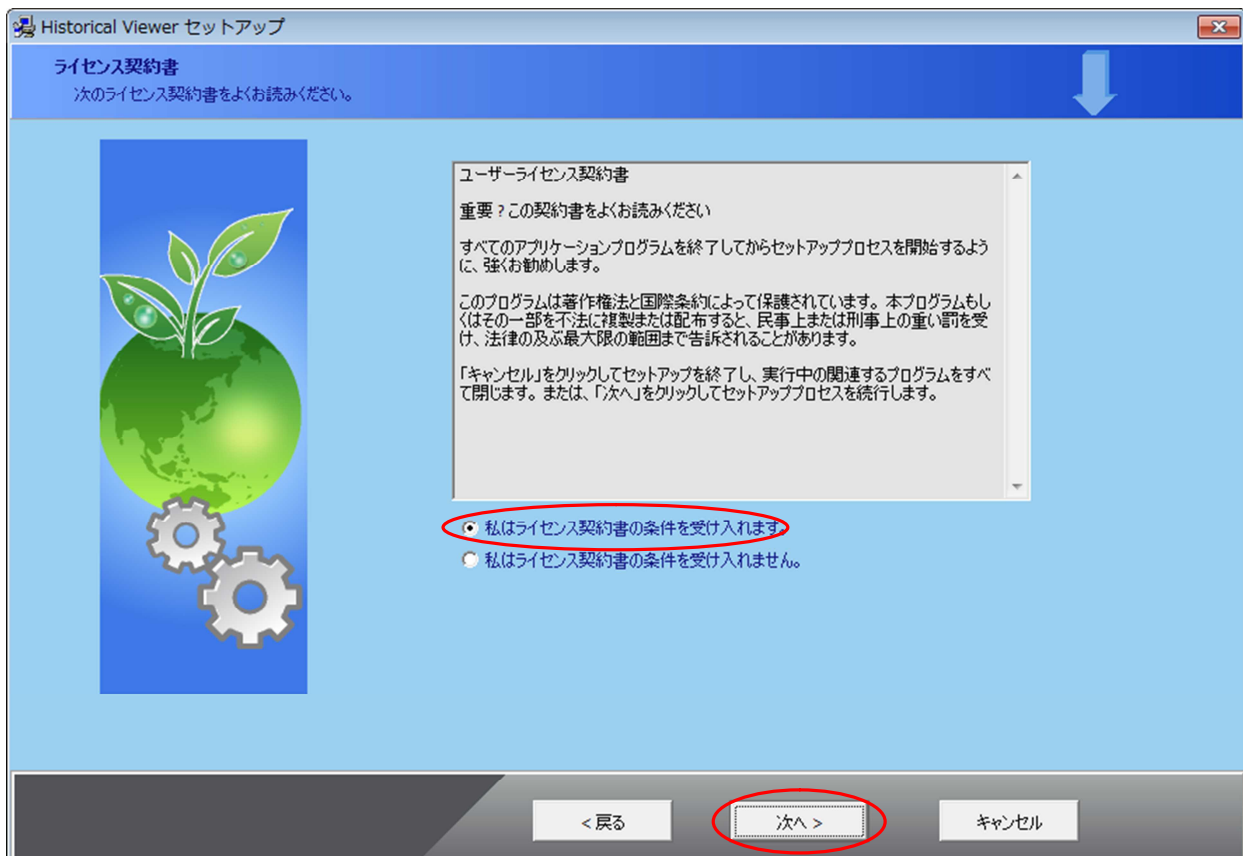
ダウンロードしたファイルを解凍後、“Historical Viewer Setup” フォルダ内の “Setup.exe” をダブルクリックして、Historical Viewer のインストーラを起動します。インストールに使用する言語を選択後、インストールウィザードが開きます。案内に従ってインストールを進めてください。



インストール言語選択画面



インストールウィザード開始画面



ユーザーライセンス契約書同意画面



インストールフォルダ選択画面



ショートカットフォルダ設定画面



インストール完了画面

「終了」をクリックすることによってインストールが終了した後、デスクトップにショートカットが作成されます。ショートカットから Historical Viewer を起動することができます。

3. SNDEP-CM でのログファイルの書き出し

SNDEP-CM でのログファイルの書き出し、およびコンピュータ上でのログファイルの読み込み時に発生するエラーを防止するため、使用する USB メモリを予め FAT32 でフォーマットしてください。フォーマット後、USB メモリ内のデータはすべて消去されます。

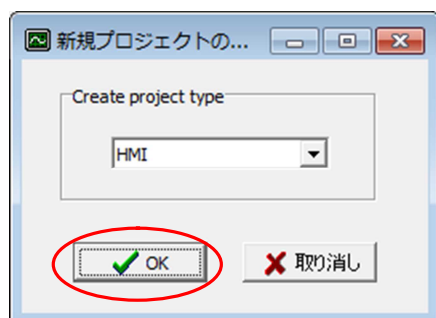
SNDEP-CM にフォーマット済みの USB メモリを接続して、ログファイルを書き出します。書き出し方法については、SNDEP-CM の取扱説明書をご参照ください。

4. 新規プロジェクトファイルの作成

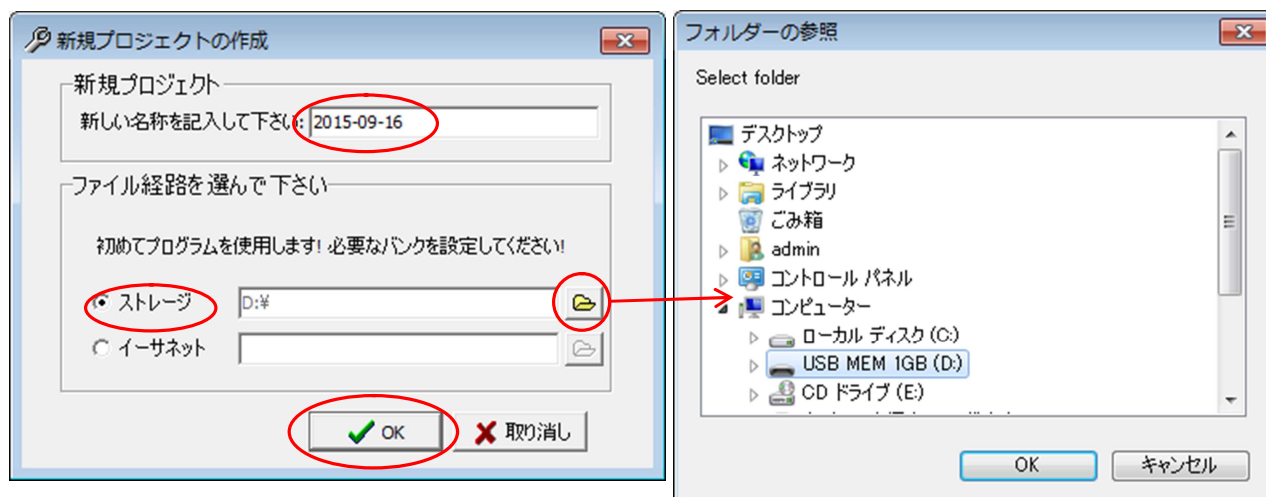
Historical Viewer 起動すると、自動的に「新規プロジェクトの作成」ダイアログボックスが表示されます。「OK」をクリックすると、別ウィンドウが開き、新しいプロジェクトファイルの名前と SNDEP-CM から書き出されたファイルの場所を選択するダイアログボックスが表示されます。

ファイル経路は「ストレージ」とし、フォルダーの参照で SNDEP-CM から書き出しされたログファイルが収められている USB メモリのドライブを選択します。


プロジェクト名の記入・ログファイル参照フォルダーの指定を行ったら「OK」ボタンをクリックします。

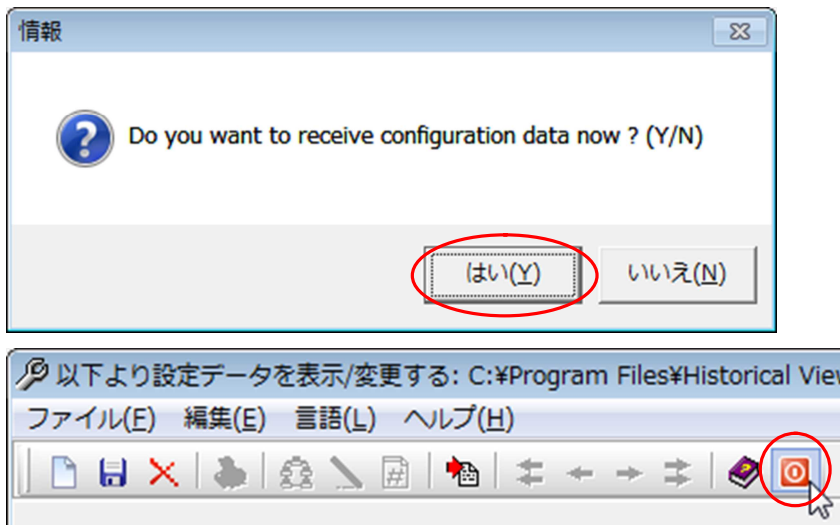


新規プロジェクトの作成ダイアログボックス

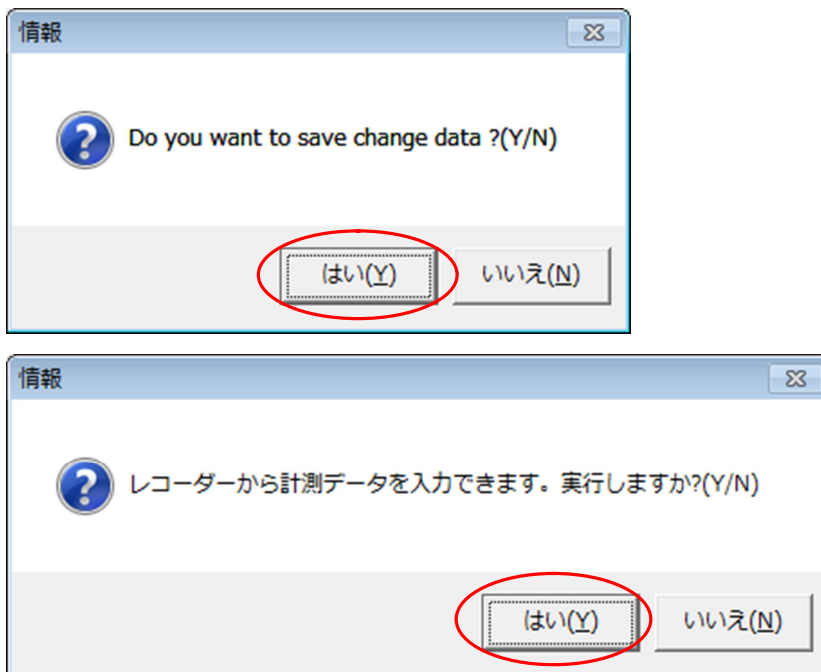


プロジェクト名・ログファイル格納先指定画面

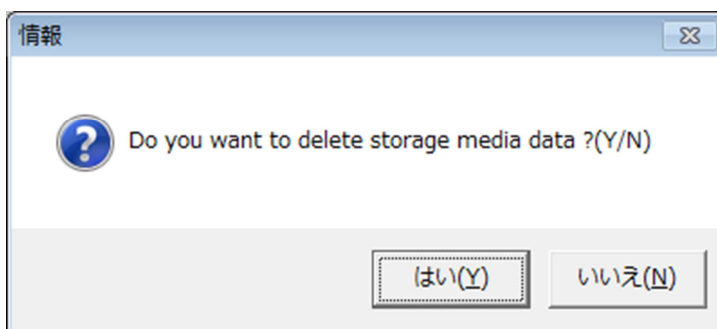
その後表示されるメッセージに対して「はい」を選択し、ツールバーの「閉じる」アイコン（) をクリックします。



更に表示されるメッセージ2件に対して、いずれも「はい」をクリックします。



最後に、USB メモリ内のログファイルを消去するかどうかの確認メッセージが表示されます。消去する場合は「はい」を、残す場合は「いいえ」をクリックします。




ログファイル消去確認メッセージ

これで、Historical Viewer のメインウィンドウに SNDEP-CM の操作履歴が表示されます。

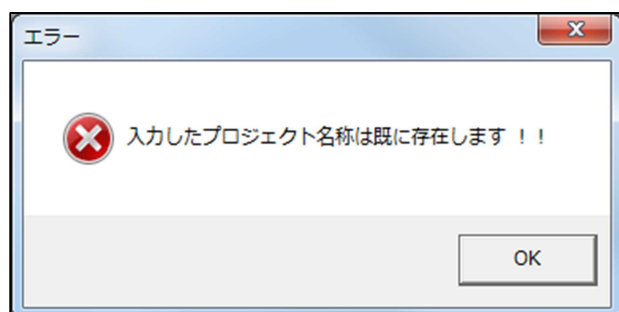
以下の履歴データから計測値を表示する C:\Program Files\Historical Viewer\Historical\2015-09-16.daq

番号	有効時間	タイプ	お名前	数/内容
2	07/22/15 10:04:51	ログインできませんでした。	Operating Manager	
3	07/22/15 10:05:07	Login	SW Update	
4	07/22/15 10:05:40	ログアウト	SW Update	
5	07/22/15 10:06:08	ログインできませんでした。	Operating Manager	
6	07/22/15 10:06:21	Login	Operating Manager	
7	07/22/15 10:14:14	ログアウト	Operating Manager	
8	07/22/15 10:15:02	ログインできませんでした。	Operating Manager	
9	07/22/15 10:16:36	Login	Operating Manager	
10	07/22/15 10:23:31	ログアウト	Operating Manager	
11	07/22/15 10:23:44	Login	Operating Manager	
12	07/22/15 10:24:55	イベント	Operating Manager	during a bus scan 0 new devices were found
13	07/22/15 10:24:55	イベント	Operating Manager	during a bus scan 1 discrepancies were found
14	07/22/15 10:25:08	イベント	Operating Manager	on axis 3 the result of bus scan was adopted6/0
15	07/22/15 10:27:34	イベント	Operating Manager	On axis 3 device AP04S selected
16	07/22/15 10:27:40	イベント	Operating Manager	On axis 4 device AP10 selected
17	07/22/15 10:27:46	イベント	Operating Manager	On axis 5 device AP10S selected
18	07/22/15 10:27:53	イベント	Operating Manager	On axis 6 device AG03/1 selected
19	07/22/15 10:28:00	イベント	Operating Manager	On axis 7 device AG05 selected
20	07/22/15 10:28:13	イベント	Operating Manager	On axis 8 device AG06 selected
21	07/22/15 10:28:18	イベント	Operating Manager	On axis 9 device IO20 selected
22	07/22/15 10:28:25	イベント	Operating Manager	Error: Parameter.txt#ParameterSave() #Error-Code: 3
23	07/22/15 10:28:25	イベント	addition 1	01#
24	07/22/15 10:29:57	イベント	Operating Manager	on axis 5 alignment started
25	07/22/15 10:31:47	イベント	Operating Manager	On axis 1 device AP04 selected
26	07/22/15 10:32:11	イベント	Operating Manager	during a bus scan 0 new devices were found
27	07/22/15 10:32:11	イベント	Operating Manager	during a bus scan 7 discrepancies were found
28	07/22/15 10:32:20	イベント	Operating Manager	on axis 3 the result of bus scan was adopted3/0
29	07/22/15 10:32:21	イベント	Operating Manager	on axis 4 the result of bus scan was adopted7/0
30	07/22/15 10:32:21	イベント	Operating Manager	on axis 5 the result of bus scan was adopted8/0
31	07/22/15 10:32:22	イベント	Operating Manager	on axis 6 the result of bus scan was adopted4/0
32	07/22/15 10:32:23	イベント	Operating Manager	on axis 7 the result of bus scan was adopted1/0
33	07/22/15 10:32:23	イベント	Operating Manager	on axis 8 the result of bus scan was adopted5/0
34	07/22/15 10:32:24	イベント	Operating Manager	on axis 9 the result of bus scan was adopted6/0
35	07/22/15 10:35:54	イベント	Operating Manager	error appeared on axis *Axis 1*
36	07/22/15 10:35:56	イベント	Operating Manager	error disappeared on axis *Axis 1*
37	07/22/15 10:35:58	イベント	Operating Manager	error appeared on axis *Axis 1*

*プロジェクトファイルは、Historical Viewer のインストールディレクトリに自動的に作成される「Historical」フォルダ内に保存されます。


*作成済みのプロジェクトファイルが存在する場合は、Historical Viewer の起動後には「ファイルを開く」ダイアログボックスが表示されます。新しいプロジェクトファイルを作成する場合は、「キャンセル」をクリックしてこのダイアログを閉じます。その後、メニューの「ファイル」→「新規」またはツールバーのアイコン（）を選択すると、「新規プロジェクトの作成」ダイアログボックスが表示されます（他のプロジェクトファイルを開いている場合は、開いているファイルを閉じるかどうかの確認画面で「はい」をクリック後、表示されます）。

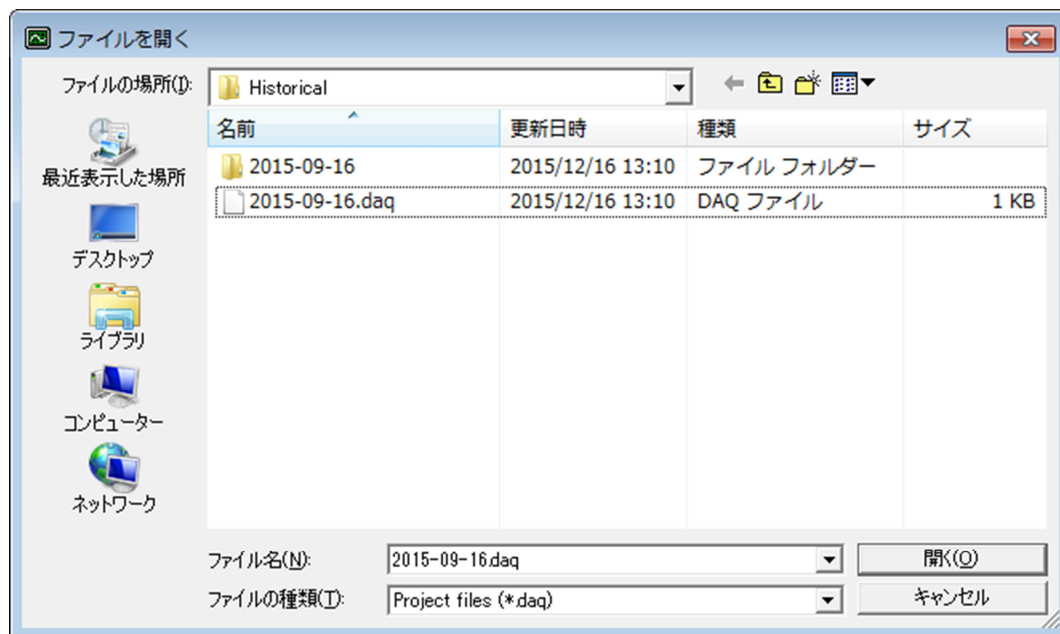
*プロジェクト名を入力する際には、既存のプロジェクトファイルと名前が重複しないように注意してください。重複する場合、エラーメッセージが表示されます。



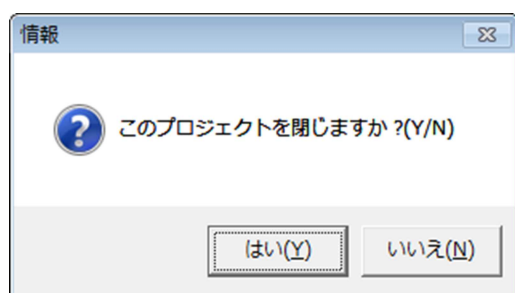
プロジェクト名重複エラーメッセージ

5. 既存プロジェクトファイルを開く

メニューの「ファイル」→「開く」またはツールバーのアイコン () を選択すると、「ファイルを開く」ダイアログボックスが表示されます（他のプロジェクトファイルを開いている場合は、開いているファイルを閉じるかどうかの確認画面で「はい」をクリック後、表示されます）。開きたいプロジェクトファイル（拡張子 “.daq”）を選択して「開く」をクリックすると、ファイルが開きます。




ファイルを開くダイアログボックス




ファイルクローズ確認メッセージ

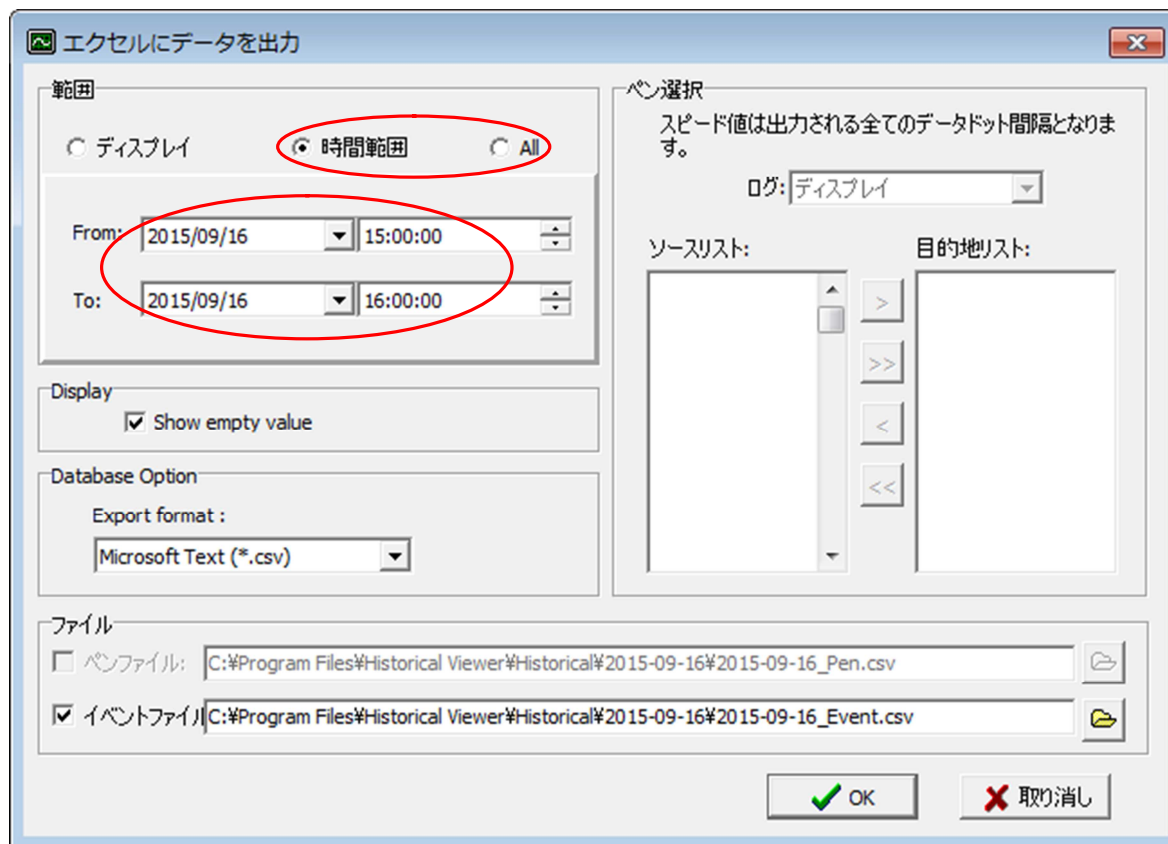
6. ログの追加

既存のプロジェクトファイルを開いた状態で、メニューの「編集」→「入力」またはツールバーのアイコン () を選択すると、USB メモリ内のログファイルを再度読み込みます。この時、USB メモリにプロジェクトファイルとは異なるログが存在する場合は、プロジェクトファイルの最終行に続いて新たにログが追加されます。

* プロジェクトファイルは、再読み込みと同時に自動的に上書き保存されます。

7. Microsoft® Excel ファイルへの書き出し

Historical Viewer から Microsoft® Excel ファイル（CSV 形式）にログイベントを書き出すことができます。メニューの「編集」→「エクセルにデータを出力」またはツールバーのアイコン（)を選択すると、「エクセルにデータを出力」ダイアログボックスが表示されます。



The dialog box is titled "エクセルにデータを出力" (Export to Excel). It contains several sections:

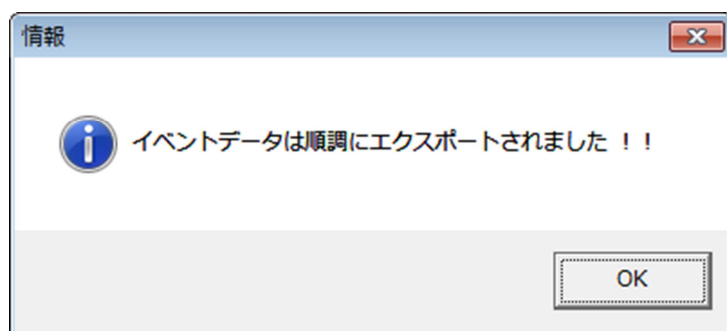
- 範囲 (Range):** Three radio buttons: "ディスプレイ" (unselected), "時間範囲" (selected and circled in red), and "All" (unselected). Below them are "From:" and "To:" date and time pickers, both circled in red. "From:" is set to 2015/09/16 15:00:00 and "To:" is set to 2015/09/16 16:00:00.
- ペン選択 (Pen Selection):** A text box labeled "ログ:" with a dropdown menu set to "ディスプレイ". Below it are two empty list boxes labeled "ソースリスト:" and "目的地リスト:" with arrows between them.
- Display:** A checkbox labeled "Show empty value" which is checked.
- Database Option:** A section labeled "Export format:" with a dropdown menu set to "Microsoft Text (*.csv)".
- ファイル (File):** Two file paths are shown. The first is "ペンファイル:" (Pen File) with a path ending in "2015-09-16_Pen.csv". The second is "イベントファイル:" (Event File) with a path ending in "2015-09-16_Event.csv".
- Buttons:** "OK" and "取り消し" (Cancel) buttons at the bottom right.

データ出力ダイアログボックス

「範囲」枠内の設定により、出力する範囲を変更することができます。


- **時間範囲**：全時間帯の中から、特定の時間範囲のログを抽出して出力するオプションです。
- **All**：すべてのログを出力するオプションです。
- **ディスプレイ**：使用しません。

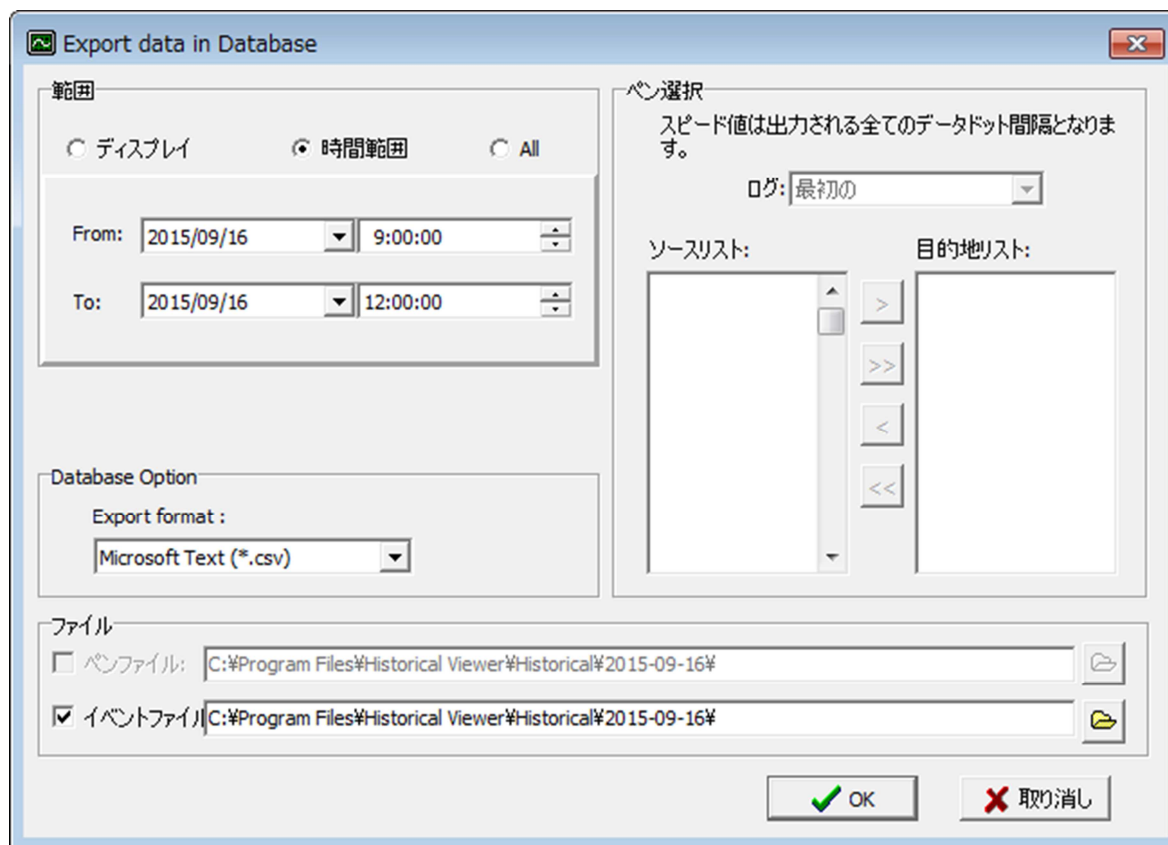
「OK」をクリックして設定を確定することで、メッセージが表示され、既定値では元のプロジェクト名と同じ名前の拡張子 CSV のファイルが作成されます。作成されたファイルはテキストエディタや Microsoft® Excel で開くことができます。



エクスポート完了メッセージ

* Microsoft® Excel で開くことができるデータの行数の上限は、Excel のバージョンに依存します (Excel 2003 以前 : 65,536 行、Excel 2007 以降 : 1,048,576 行)。大規模なログを出力する場合は、開く Excel のバージョンに注意してください。

メニューの「編集」→「Export data in Database」またはツールバーのアイコン () を選択すると、「Export data in Database」ダイアログボックスが表示されます。




The dialog box titled "Export data in Database" contains several sections:

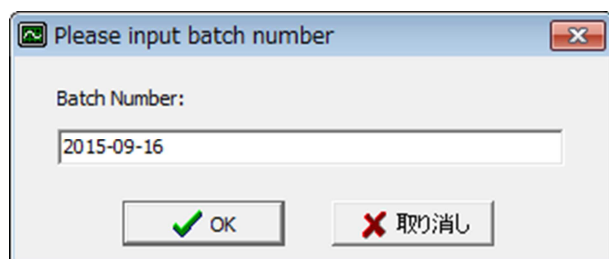
- 範囲 (Range):** Radio buttons for "ディスプレイ" (selected), "時間範囲" (Time Range), and "All". Below are "From:" and "To:" date and time pickers, both set to 2015/09/16 and 9:00:00 / 12:00:00 respectively.
- Database Option:** A dropdown for "Export format:" set to "Microsoft Text (*.csv)".
- ペンの選択 (Pen Selection):** A note "スピード値は出力される全てのデータポイント間隔となります。" (Speed value is the interval for all data points to be output). A "ログ:" dropdown is set to "最初の" (First).
- ソースリスト (Source List) and 目的地リスト (Destination List):** Two empty list boxes with arrows between them for moving items.
- ファイル (Files):** Two checked items: "ペンファイル:" and "イベントファイル:", both pointing to the same path: "C:\Program Files\Historical Viewer\Historical\2015-09-16\".
- Buttons:** "OK" (green checkmark) and "取り消し" (Cancel, red X).

データベースへの出力ダイアログボックス

「エクセルにデータを出力」ダイアログボックスと同様に設定を行い、「OK」をクリックして設定を確定することで、メッセージが表示され、DB_Event.csv ファイルが作成されます。

8. 印刷

メニューの「ファイル」→「印刷」→「イベント/アラームによる」またはツールバーのアイコン () を選択すると、バッチナンバー入力ダイアログボックスが表示されます。「OK」をクリックすると、Report Preview ウィンドウにログの内容が出力されます。




The dialog box titled "Please input batch number" has a label "Batch Number:" and a text input field containing "2015-09-16". At the bottom are "OK" (green checkmark) and "取り消し" (Cancel, red X) buttons.

バッチナンバー入力ダイアログボックス

Report Preview				
File Page Zoom				
Page 1 of 2 Zoom 100.0 %				
Batch Number:2015-09-16				
Project:2015-09-16		イベント/アラームによる		日付/タイム: 09/16/15 16:59:39
番号	有効時間	タイプ	お名前	数/内容
1	09/16/15 14:38:01	ダンプ警報	Operating Manager	
2	09/16/15 15:28:24	0イベント	Operating Manager	during a bus scan 0 discrepancies were found
3	09/16/15 15:28:24	0イベント	Operating Manager	during a bus scan 0 discrepancies were found
4	09/16/15 15:30:07	0イベント	Operating Manager	AP10S parameters downloaded to axis 1 and saved on
5	09/16/15 15:31:21	0イベント	Operating Manager	AP10S parameters downloaded to axis 1 and saved on
6	09/16/15 16:51:07	0イベント	Operating Manager	select recipe: 1. Apple Juice
7	09/16/15 16:51:19	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
8	09/16/15 16:51:39	0イベント	Operating Manager	select recipe: 2. Coke
9	09/16/15 16:51:43	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
10	09/16/15 16:51:46	0イベント	Operating Manager	set positioning not successfull
11	09/16/15 16:51:48	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
12	09/16/15 16:51:54	0イベント	Operating Manager	select recipe: 3. Orange Juice
13	09/16/15 16:52:00	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
14	09/16/15 16:52:01	0イベント	Operating Manager	set positioning not successfull
15	09/16/15 16:52:02	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
16	09/16/15 16:52:10	0イベント	Operating Manager	select recipe: 4. Rezept_4
17	09/16/15 16:52:23	0イベント	Operating Manager	error appeared on axis *Axis 1*
18	09/16/15 16:52:23	0イベント	Operating Manager	error appeared on axis *Axis 1*
19	09/16/15 16:52:34	0イベント	Operating Manager	acknowledged error on axis 1
20	09/16/15 16:52:35	0イベント	Operating Manager	error disappeared on axis *Axis 1*
21	09/16/15 16:52:43	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
22	09/16/15 16:52:44	0イベント	Operating Manager	set positioning not successfull
23	09/16/15 16:52:46	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
24	09/16/15 16:52:53	0イベント	Operating Manager	select recipe: 5. Rezept_5
25	09/16/15 16:53:01	0イベント	Operating Manager	error appeared on axis *Axis 1*
26	09/16/15 16:53:01	0イベント	Operating Manager	error appeared on axis *Axis 1*
27	09/16/15 16:53:10	0イベント	Operating Manager	acknowledged error on axis 1
28	09/16/15 16:53:11	0イベント	Operating Manager	error disappeared on axis *Axis 1*
29	09/16/15 16:53:18	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
30	09/16/15 16:53:26	0イベント	Operating Manager	select recipe: 6. Test-Product1
31	09/16/15 16:53:31	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
32	09/16/15 16:53:35	0イベント	Operating Manager	set positioning not successfull
33	09/16/15 16:53:45	0イベント	Operating Manager	Recipe "Rezept_4" deleted
34	09/16/15 16:53:57	0イベント	Operating Manager	Recipe "Rezept_5" deleted
35	09/16/15 16:54:11	0イベント	Operating Manager	Recipe "Rezept_7" added
36	09/16/15 16:55:01	0イベント	Operating Manager	Recipe "WorkA1" modified
37	09/16/15 16:56:08	0イベント	Operating Manager	select recipe: 7. WorkA1
38	09/16/15 16:56:20	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
39	09/16/15 16:56:21	0イベント	Operating Manager	set positioning not successfull
40	09/16/15 16:56:25	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
41	09/16/15 16:56:27	0イベント	Operating Manager	set positioning not successfull
42	09/16/15 16:56:28	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
43	09/16/15 16:56:33	0イベント	Operating Manager	set positioning not successfull
44	09/16/15 16:56:56	0イベント	Operating Manager	set positioning successfull
45	09/16/15 16:57:37	0イベント	Operating Manager	during a bus scan 0 discrepancies were found

Report Preview ウィンドウ

Report Preview ウィンドウから、メニューの「File」→「Print」またはツールバーのアイコン () を選択すると、印刷ができます。

株式会社 **イマオ コーポレーション**

【お問い合わせ】

<https://www.imao.co.jp/contact.html>